様式第６号（第９条関係）

地域貢献活動実施状況報告書

2026 年　9 月　15 日

福島県知事

住所　千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目５番地１
報告者　氏名又は名称　イオンモール株式会社
代表者の氏名　代表取締役　大野惠司

福島県商業まちづくりの推進に関する条例第 21 条第１項の規定により、下記のとおり報告します。

記

１　対象となる特定小売商業施設の名称
イオンモールいわき小名浜

２　対象となる特定小売商業施設の所在地
福島県いわき市小名浜字辰巳町 79 番地

３　対象となる営業年度　　2025 年　3 月　1 日～　　2026 年　2 月　28 日

４　主な地域貢献活動の内容

(1)災害対応

・営業時間内外問わず、ペデストリアンデッキと接続した店舗入口から店内通路や屋上などを開放し、一時的に避難者受入。
・営業時間外も避難可能であることを周知するために、地域住民参加型の津波避難訓練を年に 1 回実施。
・自衛消防組織に基づく消防・防災訓練を年 2 回実施。
・法定訓練のほかに、水消火器訓練、AED 訓練等の補助訓練を四半期ごとに開催するとともに、年に 2 回普通救命講習を開催。
・消防署等と連携し、防火防災に関する啓蒙活動を実施。
・近隣の小中学校の生徒らを校外学習として受入れ、当館の防災モールとしての機能を認知させる共に、防災意識向上を訴求。
・防災をテーマにしたイベントとして、『防災 EXPO』、『そなえるふくしま』を開催。

(2)地域づくり

・いわき市内の観光施設と協業し、地域の魅力を発信。
・いわき市の健康事業や PR 等での場所提供、館内での告知の実施。
・いわき花火大会やいわきサンシャインマラソン等、地域イベントの告知協力や駐車場提供。
・いわき FC と協業し、地域の魅力拡大・地域課題解決への取組実施。
・館内共用部にいわき市「フラシティ」のビジュアルを取り入れ、地域のブランディングに協力。
・植栽整備による緑化の推進。

(3)子育て支援

・子供の遊び場スペース「もくいくひろば」を設置。

・授乳室を設けたベビールームを 4 ヶ所運用。
・キッズトイレを 3 ヶ所運用。

(4)環境対策

・館内共用部およびイオンスタイル区画は 100%LED 化。
各専門店も大部分が LED を採用しており、使用電力を削減。
・いわき市が表明する「カーボンニュートラル宣言」に賛同し、当館も表明。
・電気自動車充電器を 13 台運用。
・電力 100%再生可能エネルギーを使用。
・環境負荷軽減への啓蒙活動の実施。
・21 種分別排出の実施。
・衣料品や雑貨などの資源回収 BOX を常設。
・脱プラスチック推進のため、店舗へ紙ストロー利用を促進。

(5)ユニバーサルデザインへの配慮

・お体の不自由な方専用駐車場を設置。そのうち 8 台分については、登録した方用のゲート開閉方式を導入。
・どなたでもお使いいただけるお手洗いを設置。

(6)交通対策

・敷地内に路線バスのバス停、タクシー乗り場を設置。
・繁忙期に交通誘導員を配置し、交通渋滞緩和に努める。
・アクアマリンパーク各社との連携した駐車場運営を行うことで、交通渋滞緩和に努める。
・いわき花火大会開催時に、花火大会実行委員会と連携の上、駐車場の貸し出しを行い、路上駐車台数削減に努める。
・アクアマリンパーク駐車場有効活用のために地元店舗や周辺観光施設、イオンスタイルと協業した W3 駐車場活用企画を実施。

(7)防犯対策

・警備員の巡回と防犯カメラの設置､24 時間有人管理により防犯対策に努める。
・警察官立寄所を設置し、警察と連携。
・警察署と連携し、防犯訓練や防犯や事故防止に関する啓蒙活動を実施。
・夜間侵入事案対応訓練、殺傷事案対応訓練、さすまた訓練を実施。

５　地域貢献活動に関する窓口

⑴　社名又は店舗名及び担当部署名
イオンモールいわき小名浜 オペレーションマネージャー 小林 遥

⑵　住所
福島県いわき市小名浜字辰巳町 79 番地

⑶　電話番号
0246 -54 - 4000

備考

１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とすること。
２　必要に応じて参考資料を添付すること。